

2. 除染の進め方や方法に関する Q&A

QA5 除染の具体的な目標はありますか。

除染作業による放射線量の低減目標は設定していませんが、除染、モニタリング、食品の安全管理、リスクコミュニケーション等の総合的な対策による放射線防護の長期目標は、個人が受ける追加被ばく線量が年間 1 ミリシーベルト以下になることとしています。それぞれの現場によって、汚染の状況は多様であるため、対象となる箇所や手法、線量等を除染の目標として一律に示すことは容易ではありません。なお、汚染状況重点調査地域の指定基準として、毎時 0.23 マイクロシーベルトの空間線量率を用いていますが、これは除染の目標や、除染直後に達成すべき目安ではありません。政府は放射線防護に係る長期目標として、除染だけでなく、モニタリング、食品の安全管理、リスクコミュニケーション等の総合的な取組を行い、住民の方々が生活する中で、個人が受ける追加被ばく線量が年間 1 ミリシーベルト以下になることを目指します。

出典：除染情報プラザ「除染・放射線 Q&A」より作成

出典の公開日：平成 24 年 10 月

本資料への収録日：平成 24 年 12 月 21 日

改訂日：平成 26 年 3 月 31 日

：平成 28 年 3 月 31 日